

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

研究課題名：乳児に対する単一救助者による胸骨圧迫法の比較検討

1. 研究の対象

2018年6月～2019年3月時点で当センターに勤務する医師、看護師、および入院患児の保護者

2. 研究目的・方法・研究期間

・研究目的

JRCなどによる蘇生ガイドラインでは、乳児に対する一人法での胸骨圧迫では二本指圧迫法が推奨されている。しかし、シミュレーターを用いた研究で、二本指圧迫法による胸骨圧迫では推奨されている深さに対して不十分であるという報告があり、その推奨に関する科学的根拠は十分ではない。

今回の検討では、胸骨圧迫練習用の乳児型マネキンと、胸骨圧迫の深さとテンポを数値としてモニター表示する除細動器を用いて、リアルタイムに自身の胸骨圧迫の質についてフィードバックを受けながら二本指圧迫法による胸骨圧迫を行い、その深さやテンポなどが推奨されるステータスを満たしえるかどうかを検証する。また、片手圧迫法など他の方法と比較することで乳児に対する、より適切な胸骨圧迫の方法を模索することを目的とする。

・研究方法

研究対象者により、胸骨圧迫練習用の乳児型マネキンとモニタリング機能付き除細動器を用いて、リアルタイムに自身の胸骨圧迫の質についてフィードバックを受けながら胸骨圧迫を行う。胸骨圧迫は1セットを2分間として、二本指圧迫法、胸郭包み込み両拇指圧迫法、片手圧迫法をクロスオーバー法により順次行う。胸骨圧迫練習用の乳児型マネキンはLaerdal MedicalのBaby Anne®、モニタリング機能付き除細動器はZOLL MedicalのR Series®を用いて、各方法による胸骨圧迫の深さやテンポなどのデータを定量的に解析する。また、研究対象者の性別や体格による差異についても検討するため、性別、身長、体重についても参加者番号を割り付けて匿名化してデータ収集する。

・研究期間

2018年6月1日～2019年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

生体試料の採取はありません。対象者による胸骨圧迫のデータ（胸骨圧迫の深さ、圧迫リズムなど）とともに、対象者の身長や体重など体格に関するデータも収集する。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

研究責任者：集中治療科 池山 貴也

担当者名：集中治療科 平山 祐司

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

公開日 2017年 6 月 1 日

-----以上